

## 8 センター化粧幕板 標準施工法

### 8-2 施工を始める前のポイント

#### 1)「センター化粧幕板」を正しくお使い頂くために

- 本設計施工資料集は外壁材としてセンターサイディングをお使い頂くことを前提に、施工方法を説明しております。
- 外壁材および付属部材などの取扱方法や施工手順、注意事項は本設計施工資料集に従ってください。
- 取付金具は胴縁または躯体に固定します。そのためにセンターサイディング施工前の化粧幕板取り付け予定部へ幅200mm以上になるように横胴縁を配置します。横胴縁の固定は十分な長さ(胴縁の厚さ+20mm以上)のビスを用いて、500mm以下の間隔で固定します。**センターサイディング固定用に縦胴縁を使用する場合は化粧幕板取付部で縁を切り、横胴縁を通します。**
- 化粧幕板、出隅カバー、ジョイントカバーおよびエンドキャップには樹脂を使用しています。火災の原因となるような場所や物に近づけないでください。また、炎天下の車中などの温度環境下での保管・運搬の際、上に物を載せるなど荷重をかけると変形しやすくなるおそれがありますので、取り扱いにご注意ください。
- 出隅カバー、ジョイントカバーおよびエンドキャップの引っかけ爪は大変薄く成形されており、施工時の負荷により破損するおそれがあります。化粧幕板を引っかけた後にねじらないようにしてください。
- 化粧幕板は、外観を向上させるための飾りです。雨仕舞いの効果はありませんので、下地およびセンターサイディングの雨仕舞いを十分に行った後、施工してください。

※取り付け可能な平面部があるセンターサイディング(F型など)と張り分ける場合は、取り付け可能な平面部があるセンターサイディング側に化粧幕板を取り付けてください。

#### 2)確認事項

施工を始める前に、以下の点を確認してください。

- 指定通りの資材が現場に納品されていること。
- 設計施工資料集が最新版であること。
- 製品・付属部材・工具が揃っていること。
- 施工方法。(特に付属部材との取り合い部など。)
- センター化粧幕板の長さ。(規格寸法(3658mm)より長めになっています。)

### 8-3 施工上の注意事項

#### 1)付属部材、取付金具、出隅部、入隅部、ジョイント部の施工

- 付属部材については、受け材を除く全ての後付け付属部材(出隅カバーや目地カバーなど)が、化粧幕板に対して後付け(突き付け)施工となります。(先に取り付けてしまうと化粧幕板に干渉して化粧幕板が施工できなくなります。)
- 中間水切部には、中間水切を使用します。化粧幕板は中間水切にかぶせて施工できませんので必ず中間水切よりも上部に取り付けてください。
- 取付金具の固定前に必ず墨出しを行い、墨出し線の水平を水準器で確認してください。施工精度および仕上りの外観を大きく左右します。
- 取付金具を910mm以下の間隔で施工します。
- 取付金具の固定はセンターサイディングに先孔(φ3.2mm)をあけてから行い、ビスを胴縁に確実に固定します。
- センターサイディング付属部材(例えば見切縁の上)に取付金具を固定しないでください。変形や破損、脱落などの原因になります。
- 取付金具は適切な力で固定してください。センターサイディング、取付金具の変形や破損の原因になります。
- 化粧幕板施工後の横ズレとはずれ防止のため、取付金具キャッチ部に別売りのニチハシーリングを施工してください。
- 化粧幕板出隅・入隅部は化粧幕板端部を45°の角度で切断してください。
- 化粧幕板と出隅カバーまたはジョイントカバーは化粧幕板の片側端部に別売りのニチハシーリングを接着剤として施工し、取り付けてください。(エンドキャップもニチハシーリングで固定します。)
- 入隅はシーリング目地納めとなります。